

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		平成17年度(昭和38年)		根拠法令・規程等	水道法	
事業開始年度		平成17年度(昭和38年)				
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせる町づくり	担当課(室)	
	中項目	基本施策	01	生活しやすい町づくり		水道課
	小項目	施策	08	水資源開発と水利用		
事務事業名		01	水源施設維持管理事業	担当職・氏名	施設係長 吉橋 満	
				電話	0869-66-9793	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	備前市の上水道使用者
目的(何のために)	常に安定した安全な水を市民に供給できるよう、水資源の確保と水源施設の管理を行う。
行政活動(どのような方法で)	浄水場施設維持管理(動力費及び修繕費) 取水権に対する負担金
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	コストの削減

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	取水量	m ³	6,556,300	6,451,500	6,339,000
	西田ダム管理費等負担金	回	2	2	2
	坂根堰管理負担金	回	5	5	5
	八塔寺川ダム管理費等負担金	回	1	1	1
	水源施設維持修繕	回	3	4	4
実績	直接事業費	千円	76,098	74,657	69,827
	必要人員人件費	千円	1.22人	2.03人	1.56人
	事業費計	千円	85,563	92,728	84,468
	国・県支出金	千円		960	
	受益者負担金	千円	80205	91182	81396
	総収入金	千円			
その他()					
一般財源		5,358	586	3,072	
受益者負担比率	%	93.7%	98.3%	96.4%	

結果指標名		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①		説明	1 m ³ の水に対する動力費		
結果指標量	m ³		6,556,300	6,451,500	6,339,000
対前年比	%		98.4%	98.3%	
活動コスト	円		49,214,000	47,146,000	50,758,000
単位当たりコスト	円		7.51	7.31	8.01
結果指標②		説明	水源維持修繕		
結果指標量	回		3	4	4
対前年比	%		133.3%	100.0%	
活動コスト	円		1,585,500	4,239,900	1,054,000
単位当たりコスト	円		528,500	1,059,975	263,500

事業の成果						
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値	
		目標値(A)	7.10	7.10	7.10	7.50
		実績値(B)	7.51	7.31	8.01	到達目標年度
達成率(A/B)		94.5%	97.1%	88.6%	22年度	
成果指標設定の考え方・式や説明						
ポンプを効率よく運転し動力費を削減する。						

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	<input checked="" type="checkbox"/> 市・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 現在事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 現在事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	
市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 現在事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている		

平成21年度の状況		目標値	結果指標量①	結果指標量②	成果指標量
目録値			6,400,000	4	7,50円
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合
		○			
説明		引き続き水源の確保は重要であり、浄水場も常にきれいに維持し、効率の良いポンプ運転をする必要がある。			

総合評価		評価区分<A~E>
水質汚染が進む中、水質基準に適合した安全な水道水を使用者に供給するためには、水源の確保は重要である。また、浄水場も常にきれいに維持し、ポンプ効率の良い運転に心がける。		B

平成22年度以降の方向性・内容		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
方向性			○					
説明		水源の確保、安全な水を効率よく供給する。						
改善がある場合	評価の視点	改善内容			改善時期	改善により期待される効果		
	有効性	水源施設の老朽化の更新			平成22年度~	安全、安心な水の供給源となる水源の安全性が図られる。		
効率性	施設の統合			平成26年度~	水源の統合によりランニングコストの削減が図られる。			